

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備 考
会計監査業務	廣近 洋彦 理事長 茨城県つくば市観音台2－1－2	平成25年8月21日	優成監査法人 (東京都中央区八重洲1－6－6 八重洲センタービル4階)	会計規程第37条第1項第1号	－	4,494,000	－	－	当所内で候補者を選定し、主務大臣（農林水産大臣）が選任したため。	1	
遺伝資源の機能解析等に係る途上国能力開発事業支援業務	廣近 洋彦 理事長 茨城県つくば市観音台2－1－2	平成25年8月23日	アイ・シー・ネット(株) (埼玉県さいたま市中央区下落合4－14－3)	会計規程第37条第1項第1号	－	2,798,729	－	－	本業務については海外三カ国との遺伝資源に係る協力関係を推進し、ワークショップや技術研修を通じて能力開発を実施するものである。過去の関連事業において実施対象国の事業実績を有し、そのことから、農業関係機関との信頼関係を築いており、効率的に確実に業務を遂行するためには、左記相手方において他にないため。	19	
国産ダイズゲノム解読によるデータベース更新業務	廣近 洋彦 理事長 茨城県つくば市観音台2－1－2	平成25年8月28日	三菱スペース・ソフトウェア(株) (茨城県つくば市竹園1－6－1)	会計規程第37条第2項 契約事務実施規則第28条第2項	－	5,722,500	－	－	競争入札に付したが落札せず、再度の入札を行っても落札者がなかったため。	16	

〔記載要領〕

1. 本表は、「随意契約見直し計画」の対象となっている契約を対象とすること。
2. 本表は、平成25年度に締結した契約のうち、平成26年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないものについて、当該契約ごとに記載すること。
3. 本表は、「公共調達の適正化について」（平成18年8月25日付財計第2017号）記3. の記載方法に準じて記載すること。
4. 「随意契約によらざるを得ない事由」欄は、可能な限り具体的に記載する。「随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分」欄は、別添の「随意契約事由別 類型早見表」の類型区分(1～12)の番号を記載する。その他以下に該当する番号を記載する。
 - ・緊急の必要により競争に付することができない場合「13」
 - ・競争に付することが不利と認められる場合「14」
 - ・秘密の保持が必要とされている場合「15」
 - ・競争に付しても入札者がいないとき、又は再度の入札をしても落札者がいない場合「16」
 - ・特例政令に相当する規定に該当する場合「17」
 - ・国において定める随意契約の限度額を超える契約で、法人の定める限度額を下回る契約について「18」
 - ・その他、類型区分に分類できないものについては「19」